



議会だより

# かわしま

# No.121

平成30年 4月25日



つばさ南小学校入学式（4月9日）



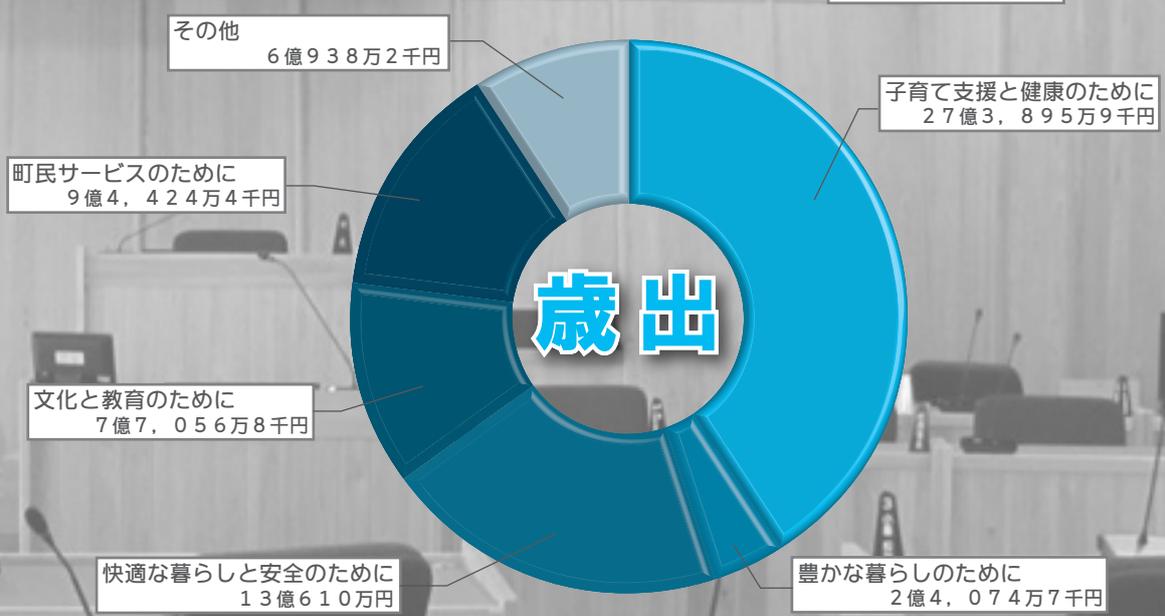
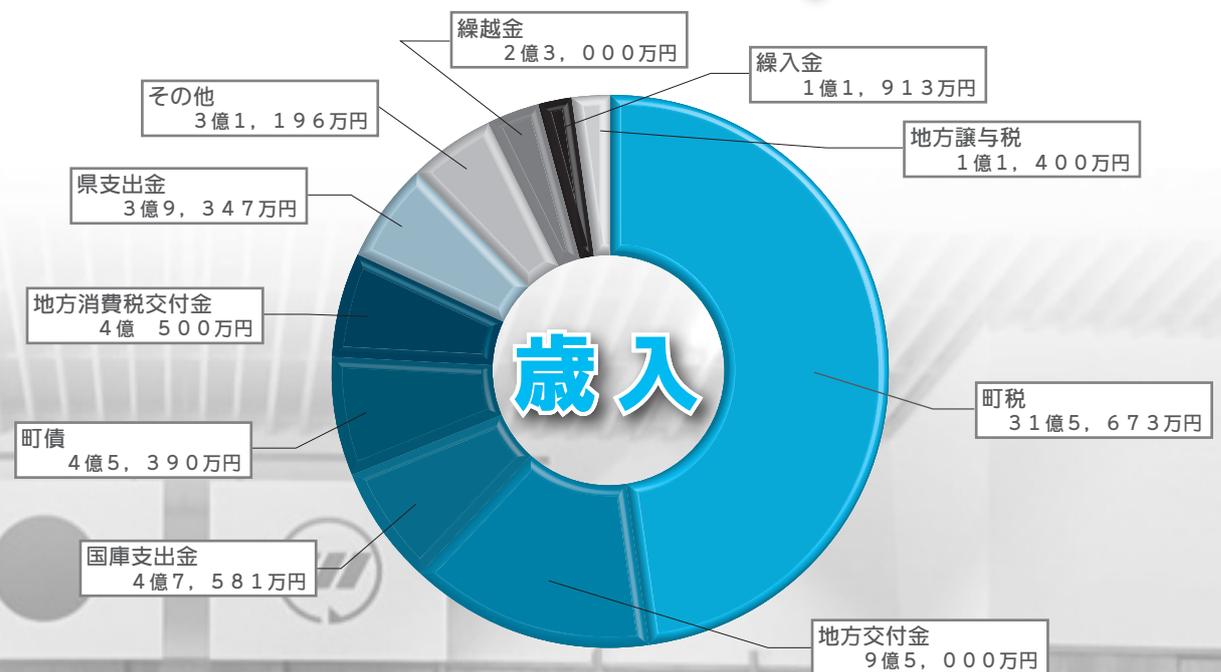
つばさ北小学校入学式（4月9日）

## 3月定例会 2～6

委員会の動き 7～8 3月定例会審議結果 9 一般質問 町の考えを問う 10～13

平成30年度

# 一般会計予算 66億1,000万円



項目	予算額	備考
子育て支援と健康のために	27億3,895万9千円	民生費 20億8,958万4千円 衛生費 6億4,901万3千円 労働費 36万2千円
豊かな暮らしのために	2億4,074万7千円	農林水産業費 2億1,605万3千円 商工費 2,469万4千円
快適な暮らしと安全のために	13億610万円	土木費 7億7,662万5千円 消防費 5億2,947万3千円 災害復旧費 2千円
文化と教育のために	7億7,056万8千円	教育費 7億7,056万8千円
町民サービスのために	9億4,424万4千円	議会費 9,904万2千円 総務費 8億4,520万2千円
その他	6億938万2千円	公債費 5億9,931万5千円 予備費 1,000万円 諸支出金 6万7千円

# 主な事業 30年度版

## 子育てに切れ目のない支援の充実

- つばさ南放課後児童クラブ(仮称)建設事業 2,496万4千円 <子育て支援課>
- さくら保育園駐車場拡張事業 327万3千円 <子育て支援課>
- 入園祝い金支給事業 234万0千円 <教育総務課>

## 川島町の未来を担う教育の充実

- 川島方式子ども学習支援システム構築事業 3,384万3千円 <教育総務課>
- 小学校通学バス運行事業 2,570万1千円 <教育総務課>
- 川島中学校体育館大規模改修事業(設計) 500万0千円 <教育総務課>

## 農業の活性化と担い手の確保

- 町特産品ブランド化事業 503万0千円 <農政産業課>
- 農地集積事業 447万7千円 <農政産業課>
- 新規就農者への総合支援事業 1,429万2千円 <農政産業課>

## 子どもからお年寄りまで地域でふれあう機会の充実

- 健幸☆筋力アップ教室事業 705万8千円 <健康福祉課>
- コミュニティセンタートイレ改修事業 4,956万6千円 <生涯学習課>
- フラットピア空調更新事業 2,395万6千円 <生涯学習課>
- 町民体育館多目的室改修事業 706万4千円 <生涯学習課>

## 誰もが安心して暮らせる地域づくり

- 暮らしの交通支援事業 2,257万6千円 <政策推進課>
- 防災情報発信強化事業 292万7千円 <総務課>
- 自転車総合保険加入事業 32万2千円 <教育総務課>

## 川島町の魅力発信と認知度向上

- 地域資源魅力創出事業 1,159万3千円 <政策推進課>
- 平成の森公園観光地化事業 850万6千円 <まち整備課>
- 鳥羽井沼周辺整備事業 88万4千円 <まち整備課>

### さくら保育園駐車場拡張事業 327万3千円

さくら保育園利用者の安全性の確保と渋滞の解消のため、駐車場を整備します。



さくら保育園

子育てに切れ目のない支援の充実

### 小学校通学バス運行事業 2,570万1千円

つばさ南小学校・つばさ北小学校への遠路通学を支援するため、4台体制でスクールバスを運行します。



スクールバス

川島町の未来を担う教育の充実



ICT機器

### 川島方式子ども学習支援システム構築事業 3,384万3千円

英語教育のために、ALTの常駐化に加え、ICT機器を活用した授業を行い、学力向上を目指します。また、学校と私塾が連携した補充学習を実施します。



お米



いちじく



いちご

農業の活性化と担い手の確保

### 町特産品ブランド化事業

503万円

6次産業化戦略に基づき、町の特産品の6次産業化を推進するため、地方創生推進交付金を活用し、商品開発、実践に向けた人材育成研修を開催します。

子どもからお年寄りまで地域でふれあう機会の充実

一人ひとりの体力にあった運動プログラムを作成し、筋力アップトレーニングと栄養サポートを取り入れた教室を展開し、健康づくりを支援します。

### 健幸☆筋力アップ教室事業

705万8千円



健幸☆筋力アップ教室

## くらしの交通支援事業 2,257万6千円

町民の買い物や通院、公共施設等への移動を支援するため、かわみんタクシーを運行します。また、県と連携し、路線バスの増便・延伸などを行います。



かわみんタクシー

誰もが安心して暮らせる地域づくり



自転車通学(中学生)

川島町の魅力発信と認知度向上



平成の森公園  
イルミネーションイベント

## 平成の森公園観光地化事業 850万6千円

平成の森公園の魅力を高め、賑わいを創出するイルミネーションイベントを開催し、来園者、来町者の増加を図ります。

# 総務経済建設常任委員会

## 職員採用試験について

**問** 職員採用試験はどの様に行っているか。面接官の資質、町内在住者の採用状況は。

**答** 筆記試験・作文試験で半数に絞り、面接と集団討論で合格者を決めている。面接官2名は民間企業にお願いしている。新規採用5名のうち3名が町内在住者です。

## 農業振興事業について

**問** 多面的機能支払い交付金の事業内容は。

**答** 集落が行う水路の管理や農地周りの草刈りなどに対し支払われる交付金です。交付金は集落組織を作り、総会を開催し、活動記録、実績報告などの書類が審査され、交付されます。

## 6次産業化推進事業について

**問** 新商品開発支援事業補助金100万円とは。

**答** 農家や食品製造業者を対象に、町内産の農作物の使用、町内での販売、KJブランドの認証を受ける事などを要件とし、上限50万円年1回募集、審査し決めていきます。

## 公共交通の充実を目指して



総務経済建設常任委員会が3月7日、8日に行われ、11議案が審査されました。30年度予算では、災害用仮設トイレに対応したマンホール蓋に交換する、災害用マンホール蓋交換事業や図書館WiFi設置事業などが新たな事業として予算化されました。

## 公共交通整備について

**問** パーク&バスライド整備の内容は。

**答** 役場のラウンジでバスを待つ方にバスの時刻表の表示、及び待ちスペースを確保します。

## 内水対策事業について

**問** 飯島排水の整備が上下水道課の管理で進められているが、総合的な内水対策は。

**答** 昨年の豪雨時の安藤川の状況を見ると、町全体の総合的な雨水排水計画を検討しなければならないと考えている。

## 水道事業経営について

**問** 現在の有収率の状況と、今後の水道料金の見通しは。

**答** これまでの修繕等の取り組みで、有収率は97%を超えています。当面、料金改定は行わないで運営できると考えています。

●有収率とは…供給した排水量と、収入のあった水量との比率。

# 文教厚生常任委員会

## 放課後児童クラブ

**問** 放課後児童クラブの運営統一化は。

**答** 研究会を立ち上げ、協議を重ねておりますが、平成30年度は保育内容や運営方法について各クラブと調整を図り、方向性を出していきます。

## 統合小のスクールバス

**問** バスの運行方法は。

**答** 4台体制でつばさ南小とつばさ北小に配置し、登下校時の乗降場所は同じところですが、運転手は1名体制ですが、安心・安全の面から、地域の方に見守りをお願いしたいと考えています。

## 英語教育の実践

**問** 小中学校の英語教育の内容は。  
小学校は5・6年生が週1時間。中学生は週4時間でALT常駐のため、多く学べます。英検の補助もあり、初年度の今年は543人中207人、38.1%が受験しました。

## English room から、羽ばたけ世界へ



リスニングの始まりは、誰でも聞き覚えのある英語の歌が流れてきました。ALT(外国語指導助手)と生徒の授業は、発音や過去形の使い方、極めつけはALTが英語で質問し、英語で答える実践英会話でした。3年間で英会話マスターできますよう期待します。

## 国民健康保険

**問** 各種団体の保険から国民健康保険へ移行する人数は。

**答** 被用者保険から離脱して国保に加入してくる方は、年間で700人位の方がいます。逆に国保を離脱して社会保険に加入する方も同数程度います。

## 成人検診

**問** 子宮がん検診の見込み数と契約医療機関以外の個別検診受診方法は。

**答** 集団個別検診合わせ420名。契約締結以外の医療機関での受診は、領収書を提出すると補助します。国保加入者は無料、社保加入者は1700円の負担です。

## ごみの減量化対策

**問** ごみシンポジウムや説明会などの啓発活動とは。

**答** ごみ減量化啓発を目的とした講演会や、田園戦士かわじマンのPR動画を配信します。ポスターコンクールで優秀作品をごみ収集車に貼ります。

# 各議員の賛否

※「○」は賛成、「×」は反対を表しています。また、「―」は議長もしくは退席のため表決しておりません。

上程された議案	結果	議員氏名													
		松原謙司	稲村美代子	小峯松治	遠山尚	新井悦子	栗岩輝治	爲水順二	飯野徹也	菊地敏昭	石川征郎	道祖土証	山田敏夫	小高春雄	森田敏男
<b>条例の一部改正</b>															
川島町国民健康保険の保険給付費等支払基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部を改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
川島町国民健康保険税条例の一部を改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
川島町重度心身障害者医療費支給に関する条例の一部を改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
川島町国民健康保険条例の一部を改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
川島町介護保険条例の一部を改正	可決	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	―
川島町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
川島町指定介護予防支援事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
川島町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
川島町都市公園条例の一部を改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
<b>条例の制定</b>															
川島町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
<b>一部事務組合</b>															
埼玉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
埼玉県市町村総合事務組合の規約変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
<b>平成29年度補正予算</b>															
川島町一般会計補正予算（第6号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
川島町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
川島町下水道事業特別会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
川島町介護保険特別会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
川島町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
川島町水道事業会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
<b>平成30年度当初予算</b>															
川島町一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	―
川島町国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	―
川島町学校給食費特別会計予算	可決	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	―
川島町下水道事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
川島町介護保険特別会計予算	可決	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	―
川島町後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
川島町水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―
<b>町道路線の認定</b>															
町道路線の認定について（町道4719号線）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	―

（※議員名は、議席順となっております。）

## ●農業委員会委員の任命について

農業委員会委員の任命について（10議案）を審議しました結果、小島<sup>あさし</sup>麻寿氏、神田<sup>としもと</sup>利基氏、倉浪<sup>はしめ</sup>始氏、野澤<sup>みつお</sup>光雄氏、松本<sup>さとし</sup>智氏、嶋村<sup>かおる</sup>薫氏、利根川<sup>ようじ</sup>洋治氏、矢内<sup>えつこ</sup>悦子氏、遠山<sup>はるお</sup>いづみ氏、小高春雄氏が農業委員に同意されました。

# 町の考えを問う

町政一般質問要旨 3月13日、14日に一般質問が行われました。

※一般質問の内容は各質問議員によって編集されています。



**栗岩 輝治 議員**

- 1 河川敷に於ける土地の又貸し等について
- 2 川島町国民健康保険税について

**稲村 美代子 議員**

- 1 観光客の誘致について
- 2 外国人児童・生徒への支援について

**松原 謙司 議員**

- 1 バラの小径祭りについて
- 2 A L T (外国語指導助手) について
- 3 K J ブランド認証事業について

**新井 悦子 議員**

- 1 川島町地域公共交通について
- 2 国民健康保険・介護保険について
- 3 がん教育について
- 4 給食の無償化について

**小峯 松治 議員**

- 1 入札制度と町内業者の育成について
- 2 農地の集積・集約と米の生産調整等について

**菊地 敏昭 議員**

- 1 町内にある国・県施設との関連について
- 2 町の防災計画について
- 3 町の社会インフラについて

**問**

河川敷での土地の又貸しの違法性は無いのか。

**答**

農地法では、特別に理由なしの又貸しは違法です。

**問** 市野川の河川敷で、ラジコン、ドッグランの実態をどのように把握していますか。

**答** ラジコン8カ所、ドッグラン3カ所、計11カ所存在していましたが、5カ所が是正に尽じて、現在6カ所が存在しています。

**問** 農地の又貸しは、農地法でどのように規制されていますか。また、違反した場合の罰則規定がありますか。

**答** 農地法では、許可無く又貸しは出来ません。違反の場合は罰則規定で3年以下の懲役、または300万円以下の罰金が科せられます。

**問** ラジコン、ドッグランに農地を変更する場合、農業委員会の許可が必要だが、許可を受けていますか。

**答** 許可は受けていません。存在をいつ把握しましたか。昨年の2月に確認しました。もし、不正受給が発覚した場合、どのように対応しますか。不適正があれば、補助金の

**返還等、適正に対応します。**

**問** 国民健康保険税を4方式から2方式の変更とした理由は。

**答** 埼玉県の変更とした理由は、埼玉県の変更としてるので2方式としました。

**問** 保険税は、どの程度変わりますか。

**答** 一人あたりの調定額ベースでは前年度対比、7389円減額になります。

**問** 医療給付費分の均等割額が1人3万1千円となり1万6千円もアップする。見直しの考えは。

**答** 資産割をなくし、所得割の税率も下げており、多くの試算をした結果です。



栗岩 輝治



ラジコンの練習風景

**問** 本年2月18日に「第1回川島町自転車競技大会」が行われましたが、大会開催の経緯を伺います。

**答** 主催者の埼玉県自転車競技連盟に所属している方々から、日ごろ練習している川島町で開催したいという意見が寄せられ、町のPRに活用出来ればと考え引き受けました。

**問** 当日の競技者と観客の人数は。

**答** 競技者は、一般と学生連盟合わせて426名、観客と関係者約580名の計1000名です。

**問** 今後、町としてどのように取り組んでいくのか伺います。

**答** 定期的開催したいと考えています。

**問** 町には創業約230年の醤油会社や遠山記念館があります。町が後押しする考えは。

**答** 町の大事な観光資源であり、連携して取り組んでいきます。

**問** 昨年3月議会で、外国人の児童生徒の日本語指導について

**問**

「川島町自転車競技大会」の今後の取り組みは。

**答**

定期的開催していきたい。

質問しましたが、現在の状況は。  
**答** 国際交流クラブの協力で、伊草小、ハツ保小、小見野小、川島中で各1名ずつの日本語指導が行われており、伊草小、ハツ保小、川島中では教頭や教務部の教員、支援員が個別に国語等の支援を行っています。  
**問** 日本語指導ボランティアを増やす考えは。  
**答** 今後は日本語養成者の育成やボランティアの育成にも取り組んでいきたいと考えています。



第1回川島町自転車競技大会 (ハツ保地区)



稲村 美代子  
いなむら みよこ

**問** バラの小径祭りの来場者数の推移は。

**答** 平成27年は2日間のイベントで約5200人。平成28年から10日間のイベントになり、約1万4千人。平成29年は約1万7千人です。

**問** 車で来場される方への対応は。

**答** 昨年はNHKによる放送後、来場者が殺到し、路上駐車が発生してしまいました。ただちに誘導員を増員しました。今後は東武バスによる臨時便の運行も検討します。

**問** 英語教育におけるALT（外国語指導助手）の役割や意義は。

**答** 読む、聞く、話す、書くの4つの技能を習得できるよう指導。ネイティブスピーカーの生きた英語に触れる事で、英語を話そうとする意欲や力が高められると考えています。

**問** ALTの配置状況は。

**答** 平成27年度の活用実績は、全国平均で小学5年は61.4%、

**問**

KJ(川島)ブランド認証事業の意義は。

**答**

産業振興と地域経済の活性化につなげたい。

6年は62%のところ、当町では5年6年とも100%。中学校では全国平均22.1%のところ、当町では53.5%です。

**問** KJ(川島)ブランド認証事業の意義は。

**答** 町内にある優れた商品をKJブランド認証品として認証し、産業振興及び地域経済の活性化につなげる事を目的としています。

**問** 認証を取得するメリットは。  
**答** 認証書の交付、イベントへの優先出店、町長によるトップセールス、さまざまな媒体でのPR、庁舎内での展示によるPRなどです。



KJブランド  
新しいロゴマークを  
活用し町をアピール



松原 謙司  
まつばら けんじ

**問** 国民健康保険税と介護保険料の算定額は。

**答** 国民健康保険は7000円強減額に、介護保険は増額。



新井悦子 (あらい えつこ)

**問** 地域公共交通の今後は。  
**答** かわみんタクシーの登録者、利用者増で好評です。高校生、若い世代の利用促進と東武バス利用環境の向上を目的に通学世代への経済支援策の研究やスクールバス等各種送迎バスの活用検討等の取り組みを推進してまいります。

**問** 国保税・介護保険料は。

**答** 4月より県が財政運営の責任主体となり、市町村との共同運営となります。平成30年度は一人当たりの調定額は7千円強減額になります。介保は高齢者の増加と介護認定者の介護サービス利用者への増加が見込まれるため、基準となる5段階で月額3000円アップの5500円になります。

**問** がん教育の取り組みは。

**答** 学校における健康教育の一環として生涯を通じて健康を適切に管理して改善する資質や能力を育成する事を目指し実施しています。がんに特化した教育の部分では、配慮が必要なため、



地域公共交通

健康教育の中で、学校医など、関係機関と連携しながら進めてまいります。

**問** 学校給食の無償化は。

**答** 学校給食法では、経費に必要な負担が明示され、給食を受ける児童・生徒の保護者負担と定めています。町では、生活困窮世帯等に対して、義務教育を受けるため必要な経費の援助として、就学援助制度で給食費も支給しており、無償化は考えていません。

**問** 小規模事業登録者を含む町内業者の育成は。

**答** 町内業者とも連携し、受注機会の増等育成に努めていく。



小松治 (こまつ じ)

**問** 土木建設業者は、景気の低迷と公共事業の削減から次々に廃業、町内業者も少なくなっている現状です。指名参加提出業者、小規模事業登録者の育成について、どのように考えているのか伺います。

**答** 町の行う契約は、公正かつ経済的であることが要請されることから、競争入札による方法とされており、しかし、競争入札での契約は、小規模事業者には手間が掛ることから指名参加に至らず、このような事から、小規模な契約については、町内業者の受注機会の拡大、町内経済の活性化を図る目的で、小規模契約事業者登録制度を実施しております。町内の指名参加業者も減少し、町発注仕事を請負い切れないのも現実です。いずれにいたしましても、公平公正入札は堅持しつつ、町内業者の育成にも、商工会と連携し取組んで参ります。

**問** 指名委員会で検討した平成29年度の入札件数等の状況は。

**答** 平成30年1月末までの審議内容は、競争入札107件で、内訳は工事63件、委託42件、物品2件です。

**問** 町の小規模事業登録者数と発注状況は。

**答** 現在、48事業者が登録、平成29年度では、95件の契約実績です。

**問** 現在、農地の集積・集約を進めています。町としての目標は。

**答** 30年度については、1000畝を目標にし、将来的には町全体で1500畝の半分750畝程度を集積して参りたいです。



排水路工事

**問** 町内にある国・県施設の関連について伺います。国土交通省荒川上流河川事務所の川島排水機場の管理運営は。また三ツ又沼ビオトープの町の利活用の考えは。県立中央防災基地・県立川島ひばりが丘特別支援学校・県防災航空センターと町の関連とメリットは。

**答** 56年排水機場稼働以来、内水氾濫が激減し、IC周辺の開発促進に貢献したと認識しています。ビオトープは町内外に誇れる原風景があり、町の観光資源としてPRしていきます。中央防災基地が町にあることによって、陸路・空路の利便性・迅速性・救急対応等、町民の安全安心につながると考えます。特別支援学校とは、学校教育において福祉の学習で交流を図っており教員の指導力・授業力の向上へと研修会を行っています。

**問** 町の社会インフラ整備は。

**答**

今後とも国・県へ継続的な要望活動をしてまいります。

大雨・はん濫・避難の情報伝達の周知は。

**答** 河川整備と併せ、排水ポンプの追加設置要望を国・県に継続的に鋭意努力します。町民への周知はあらゆる方法、手段を尽くして迅速に行います。

**問** 社会インフラについて伺います。安藤川・横塚川・飯島雨水幹線の整備と管理道路の状況は。

**答** 国や県に改修促進協議会を通じ要望活動をしてまいります。管理道路は県土整備事務所と協議します。また来年度から飯島3号雨水幹線の整備を進めます。



早期の整備が望まれる安藤川



菊地 敏昭  
きくち ちしあき

## 比企郡町村議会 議員研修会

演題 『議会力・議員力を向上させ、町村長と切磋琢磨する議会へ』

- 研修日 1月24日 午後2時
- 場所 フレサよしみ(吉見町民会館)
- 講師 前長野県飯綱町議会議長 寺島 渉



平成29年度比企郡町村議会議員研修会が1月24日にフレサよしみにて行われました。

講師の寺島渉氏によると、飯綱町は町長と切磋琢磨する新しい議会を目指すこととして「町民政策サポーター制度」、「議会だよりモニター制度」を新設し、学ぶ議会を合言葉に政策提案のできる議会を実践しているとのことでした。

当日は、これまでの飯綱町議会での議会改革の取組みの経過や、その後の議会と議員の変化についてご講演をいただきました。

議会を傍聴しませんか？



- ・誰でも議会を傍聴することができます。
- ・議会定例会は3月、6月、9月、12月に開催されます。

(※詳しくは、議会事務局にお問い合わせください。)

## 議会日誌

### 2月

21日 議会運営委員会  
議会全員協議会

### 3月

2日 3月定例会  
10日 保育園卒園式  
15日 中学校卒業式  
16日 議会全員協議会  
議会報編集委員会  
23日 小学校卒業式  
24日 閉校記念式典(出丸・小見野)  
26日 閉校記念式典(三保谷・八ツ保)  
28日 議会報編集委員会

### 4月

3日 議会報編集委員会  
9日 小学校・中学校入学式  
10日 議会報編集委員会

## 比企広域市町村圏組合議会

森田 敏男  
道祖土 証

平成30年第1回組合議会定例会が、2月7日に開催されました。  
町が未加盟の消防特別会計を除く提出議案は、平成30年度予算4件、平成29年度補正予算3件、その他5件です。

平成30年度予算は、一般会計は7400万円、斎場及び霊きゅう自動車事業特別会計は、3億6100万円、介護認定及び障害支援特別会計は、6600万円、公平委員会特別会計60万円で全ての議案が原案どおり可決されました。

なお、斎場建設工事は、平成30年9月に着工し、平成33年6月完成予定で、平成30年度の斎場建設予算は2億5483万円です。  
(道祖土)

## 埼玉中部資源循環組合議会

山田 敏夫  
小高 春雄

平成30年第1回埼玉中部資源循環組合議会定例会が2月8日に開催されました。

管理者の行政報告で平成34年度稼働に向けて努力する旨の報告がありました。今回の議案は5件です。

主な議案は議案第5号、平成30年度一般会計予算で総額8億1900万円で前年度に比べて2億7541万1千円の増で主な理由は土地購入費の計上によるものです。

議案説明後小川町の金子議員より、周辺施設の構成市町村の負担について質疑があり、根岸局長より、副市町村長会議等で具体的な検討を始めたところであり、今後決めていく予定との答弁がありました。全ての議案が原案どおり可決されました。  
(山田)

## 表紙解説

4月9日は町内全域の小中学校で、平成30年度入学式が挙行されました。

特に今年度は三保谷小と出丸小が統合し「つばさ南小学校」に、八ツ保小と小見野小が「つばさ北小学校」としての第一回入学式が行われ、町や地元住民の方々には、歴史的に心に残る、平成時代最後の入学式となりました。

今後は、各小学校の伝統や学びを心に刻み、輝かしく第一歩を踏み出しました新校で、子ども達が元気にたくましく成長していく姿を皆で見守っていきたいと思います。

統合に際し携わって頂いた関係者の皆様に感謝申し上げます。  
(写真・文章/爲水)

### 次回6月の定例会

# 6月8日(金)

開会予定です。

## 編集後記

お彼岸の日に、雪が降り、今年度は、例年に無く寒い冬でした。暖かい春が待ち遠しく感じられました。

議会だよりのデザインを本号より変えて皆様にお届けします。読み易く、判り易い紙面になるよう努力してみました。「議会だより」は、議員の編集委員会の7名で、作成しています。

3月議会は、当初予算案審議が中心です。町民の皆様から預かった「町税」が、いかに有効に活用されているか、今月号で解説していきます。

長い歴史と伝統ある2つの小学校が、統合により閉校となりました。4月からは、スクールバスが町内を巡回しています。温かく見守っていきましょう。  
(栗岩)

### 議会報編集委員会

委員長	爲水順二
副委員長	栗岩輝治
委員	遠山尚治
委員	小松美代子
委員	稲村謙司
委員	松原敏男
相談役	